

歳入

自主財源である町税は30億9,213万円と、前年度から1.2%増加しました。一方で、地方交付税や国県支出金などの依存財源は111億1,878万円に上り、全体の62.9%を占めています。依然として、財源の多くを国や県に頼らなければならない状況が続いています。

歳出

目的別内訳では、民生費が歳出全体の30.5%と最も大きな割合を占めています。また、性質別内訳では、投資的経費のうち、普通建設事業費が前年度と比べ大きく減少した一方、災害復旧費は増加しました。この他、義務的経費である人件費が増加しています。

主な事業および新規事業

- 奨学金返還支援助成事業／企画調整課
有田川町に住居登録されている30歳未満の方を対象に、奨学金返還費用の一部について新たに助成を開始します。
- 5歳児健診事業／健康推進課
就学前の健康診査体制の充実を図るため、新たに5歳児集団健診を実施します。
- 乳児等通園支援事業／こども教育課
「こども誰でも通園制度」を新たに実施します。
- 小中学校体育館空調設備整備事業／こども教育課
令和8年度(2026年度)から設計に着手し、令和9年度(2027年度)より3年計画で小中学校の体育館へ空調を順次整備します。
- 社会体育施設等予約システム構築事業／社会教育課
社会体育施設などの予約から鍵の受け渡し、支払いまでを一括でオンライン化できる新システムを導入します。
- ドローン農業散布支援補助金／産業課
町内かんきつ農地へのドローン農業散布を委託した費用に対し、補助金を新設します。
- 消防団員活動服更新事業／消防本部
消防団員の安全性を高めるため、より機能性に優れた新基準の活動服へ更新します。

主な特別会計予算

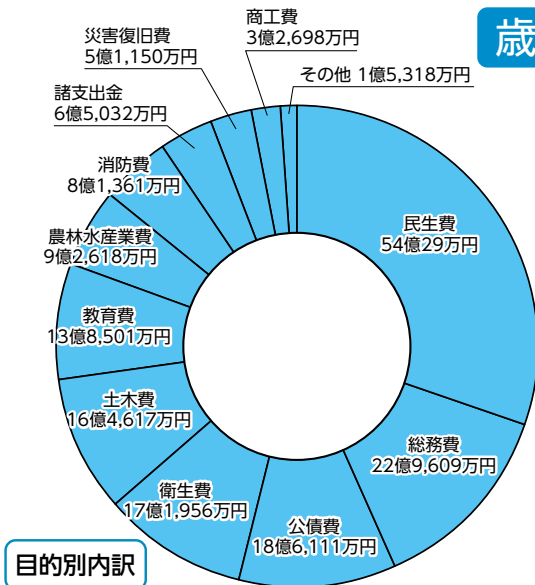
※特定の事業を行うために、一般会計とは別に独立して経理が行われる会計。

国民健康保険事業	36億 667万円
後期高齢者医療	9億 2,532万円
介護保険事業	31億 9,740万円
特別養護老人ホーム等事業	2,692万円
かなや明恵峡温泉	9,611万円

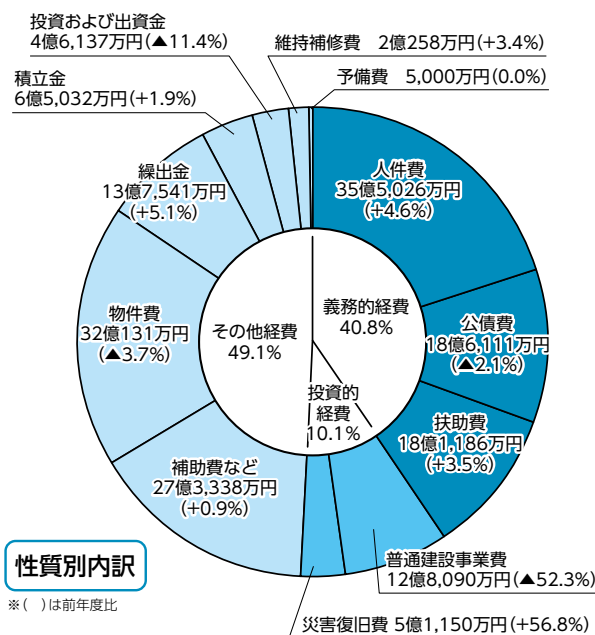
目的税などの使途の明確化

- ・入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設および消防施設その他消防活動に必要な施設の整備ならびに観光の振興に要する費用に充てる目的税であることから、観光振興基金へ積み立てます。
- ・地方消費税交付金の社会保障財源化分は、老人福祉費、障害者福祉費、児童福祉総務費および児童措置費へ充当します。

歳出



目的別内訳



性質別内訳

※()は前年度比

公営企業会計予算

※地方公営企業法の適用を受け、その事業収入により経営される会計。

水道事業	【収益的】	収入 6億 1,339万円	【資本的】	収入 16億 6,200万円
	支出 4億 2,996万円	支出 18億 3,687万円		
簡易水道事業	【収益的】	収入 4億 7,581万円	【資本的】	収入 4億 3,242万円
	支出 4億 7,390万円	支出 5億 335万円		
下水道事業	【収益的】	収入 9億 406万円	【資本的】	収入 4億 5,498万円
	支出 9億 217万円	支出 7億 7,165万円		